

玉掛け技能講習(初任時)技能向上研修カリキュラム

研修項目		講師	研修時間
<b>第 1 日 目 ( 学 科 研 修 )</b>			
1	開講式及びオリエンテーション	事務局	9:00～ 9:10 (0:10)
2	自己紹介	全員	9:10～ 9:30 (0:20)
3	トレーナーのための教え方	全登協	9:30～10:15 (0:45)
	L1 教育技法とは何か		
	L2 教育技法を使った学科講習の実施		
休 憩			10:15～10:25 (0:10)
4	トレーナーのための教科目別—教え方・レッスンプランの作り方—	同 上	10:25～11:45 (1:20)
	L3 教え方・レッスンプランの作成		
	L4 教え方・レッスンプランの作成演習		
	L5 レッスンプランの実施要領		
休 憩(昼食)			11:45～12:45 (1:00)
5	玉掛け用具等の専門知識	メーカー講師	12:45～14:15 (1:30)
	①玉掛け用具の新技術・新製品(つり具、荷役器具)について		
	②玉掛け用具の正しい取扱い、点検、整備、管理		
休 憩			14:15～14:25 (0:10)
6	インストラクションの技術の向上(受講者による講義の演技)	全登協	14:25～15:25 (1:00)
	①受講者が一人約5分程度(力学・法令等)演技を行う		
	②演技に対し受講者による講義演技の評価と情報交換		
	③インストラクターによる講評		
休 憩			15:25～15:30 (0:05)
7	関係法令・災害事例	全登協	15:30～17:00 (1:30)
<b>第 2 日 目 ( 実 技 研 修 )</b>			
8	オリエンテーション	事務局	8:30～ 8:40 (0:10)
9	実技研修 I (基本作業)	東京クレーン学校講師	8:40～10:10 (1:30)
	①玉掛け技能講習実施前の準備等について つり荷、実機、玉掛け用具、講習場所		
	②玉掛け作業のための合図について		
	③講師による基本作業の模範演技		
	④数種の荷について、玉掛け方法を変えてく荷かけ、アイ掛け 巻上げ、ワイヤロープの張り、緩め、巻下げ、アイ外し、 荷外し)を繰り返し行う		
	⑤受講者による基本作業の演技		
休 憩			10:10～10:20 (0:10)
10	実技研修 II (応用作業)	同 上	10:20～12:00 (1:40)
	①講師による応用作業の模範演技 (質量確認、玉掛け用具の選定、荷のつり上げ、定められた 経路による運搬、定位置への荷下ろし)		
	②受講者による応用作業の演習		
休 憩(昼食)			12:00～12:50(0:50)
11	実技採点の進め方	同 上	12:50～13:50 (1:00)
	①講師による通達及び全登協の「減点基準」の説明		
	②代表受講者による演技と受講者による採点		
	③講師による採点結果の説明及び「減点基準」についての情報交換		
12	実技採点演習	同 上	13:50～15:20 (1:30)
	①インストラクターによる「実技演技」を受講者全員による採点演習		
	②「採点(減点)結果」の差異について要因分析(グループ討議)		
	③インストラクターによる「演技」の再現と見落とし個所の再確認 (再確認の上、採点基準等の斉一化を図る)		
休 憩			15:20～15:30 (0:10)
13	総括質疑	全 員	15:30～15:50 (0:20)
14	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00(0:10)